

2025年7月16日

各 位



会社名 J C R ファーマ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信
(コード番号 4552 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員経営戦略本部長 伊藤 洋
E-mail : ir-info@jp.jcrpharm.com

再生・細胞医療・遺伝子治療製造設備支援事業費補助金（再生 CDMO 補助金）への採択について

J C R ファーマ株式会社（代表取締役会長兼社長：芦田 信）は、経済産業省の「再生・細胞医療・遺伝子治療製造設備支援事業費補助金（再生 CDMO 補助金）」に応募し、7月15日付で同補助金の対象に採択されましたので、下記のとおりお知らせします。

今後、同補助金を活用して、既存の施設内における建物を改修して、生産機器を導入することにより、再生・細胞医療・遺伝子治療の製造設備を拡充する予定です。

記

1. 採択された支援事業の内容

(1) 事業名

J C R ファーマ株式会社 再生 CDMO 事業基盤整備

(2) 事業内容

当社が培ってきた再生医療等製品に係る技術力を活かし、受託製造能力を拡充するため、再生医療等製品の製造設備の整備、人材の育成をするものです。

(3) 補助金の適用期間

交付決定日から 2027年12月31日まで

2. 支援事業への申請理由

当社は、再生医療等製品「テムセル[®]HS 注」の製造販売承認取得（2015年9月）以来、安定的かつ長期的に市場に製品を供給し、再生医療等製品に係るノウハウ・技術力を蓄積してきました。それに加えて現在、当社独自の血液脳関門通過技術「J-Brain Cargo[®]」を応用した AAV 遺伝子治療技術「JUST-AAV」を用いた製品開発を進めています。

これらの研究開発・生産技術、ノウハウを活用し、再生医療等製品の開発・製造パートナーとしての設備投資をするため、本補助事業を申請しました。

3. 今後の見通し

今回の採択を受け、今後、自社開発品への投資のみならず、パートナーリングの拡充を

視野に、再生医療等製品 CDMO としての製造設備投資を進めます。

再生・細胞医療・遺伝子治療製造設備支援事業費補助金（再生 CDMO 補助金）について
再生・細胞医療・遺伝子治療製品を円滑に製造できる能力を国内に確保するため、CDMO（受託開発・製造事業者）の国内受託製造拠点の整備や製造人材育成に対しての支援を行う事業です。詳細はウェブサイト (<https://cdmo-hojo.jp/>) をご覧ください。

JUST-AAV について

目的とする特定の組織・臓器への指向性を持たせ、安全性を高めるために特定の組織・臓器への移行性を低減させるようなカプシド表面の改変を可能とした AAV。またその技術の総称。「**J**CR」「**U**ltimate destination of organ」「**S**afeguarding against off-target delivery」「**T**ransformative technology」の頭文字を名称の由来とし、様々な疾患の治療に応用できる可能性をもつ当社独自の遺伝子治療プラットフォーム技術である。

以 上